

意見交換会 各グループ発表

2025/9/12 「GFI資格」養成校研修会

公益社団法人日本フィットネス協会（JAFA）

1

大学グループ

ファシリテーター：鈴木智子（JAFA代表理事）

- ▶ ①学生が意欲的に取り組んだ活動について
- ▶ ②質の高い指導者を育てるための取り組み

①学生が意欲的に取り組んだ活動について

- ・高齢者の茶話会に学生を連れて行く。
- ・市役所職員の健康づくりのサポート—例えば、体組成計の結果を説明したりなどしている。ゆくゆくは運動指導させたい。
- ・高齢化率が高い地域に大学があるので、運動指導者を派遣してほしいという要望が多い。その要望に応える形で、ゼミ生を派遣している。最初は嫌がるが、指導に慣れてくると「行きます」と言ってくれるようになる。
- ・健康教室を開催しており、自重の筋トレやダンスを指導している。
- ・これまで、フィットネスレガシーが意欲的に取り組んだ活動だったが、なくなってしまったので、残念である。

②質の高い指導者を育てるための取り組み

- ・スポーツクラブにおける就職活動では、資格はなくてもよいと言われるが、資格が就職に有利なのではなく、資格を取ることによって得られた技能が重要なのだと学生に伝えていきたい。
- ・地域の人々に運動指導したりなどは、やる中で充実感を感じる活動となりそうである。学外でやることを増やしていきたい。
- ・インターンシップを増やしたい。
- ・ITを活用できるように指導したい。

2

大学・短大グループ

ファシリテーター：池田扶実子（JAFA業務執行理事）

- ▶ ①学生が意欲的に取り組んだ活動について
- ▶ ②質の高い指導者を育てるための取り組み

①学生が意欲的に取り組んだ活動について

- ・学校の外に出て一般の方を対象に体力測定や教室を学生に担当してもらう。
- ・2年生が1年生を指導。実践的な場を設けることで自分に不足しているスキルをリアルに感じ、授業に意欲的になる。

②質の高い指導者を育てるための取り組み

- ・教員、AT、トレーナーを目指す学生には、「ダンス」「創作ダンス」の授業などにエアロの内容を学んでいただくことで、ダンスの授業にすぐ活用できることを伝えていただきたい（お願い）。
- ・一般企業に就職する学生も多い。健康経営：スポーツ、フィットネス、健康、運動など学んだことが一般企業に就職して必要になることを伝えていただきたい（お願い）。

3

専門学校グループ

ファシリテーター：高木香織（JAFA理事）

- ▶ ①学生が意欲的に取り組んだ活動について
- ▶ ②質の高い指導者を育てるための取り組み

①学生が意欲的に取り組んだ活動について

一般の方に指導

- ・プールでアクアビクス指導
- ・GFIの学科の知識の中で、学園祭でインボディ測定→健康相談を担当
- ・他学科（消防を目指す学科）体力テストで足りない分野の運動指導
- ・子供向けのスポーツクラブで親向けのクラスを指導

②質の高い指導者を育てるための取り組み

各校、入り口として、たくさんの工夫をされている

- ・集団指導を目的に入学する学生は少ない。楽しいと思わせる努力。
具体的には、非常勤の先生のスキルより体験をたくさんしてもらう。
ダンスはとっかかりが良くない場合があるので、スポーツの動作に繋げて伝える
流行の曲で上級生が下級生にエアロビクスの指導。
- ・卒業生と、2年生が1年生になど縦のつながりでふれあいを作る。
近い年代の見本を見ることで憧れ、こうなりたいという姿を見せる機会。

4

大学・短大グループ

ファシリテーター：宇都宮準一（JAFAGFIエグゼクティブ・ディレクター）

- ▶ ①学生が意欲的に取り組んだ活動について
- ▶ ②質の高い指導者を育てるための取り組み

①学生が意欲的に取り組んだ活動について

『コネクト』

企業・プログラムコネクト

レスミルズ、ラディカル、ズンバ導入(マスタートレーナーや外部インストラクター招致)

実際に資格取得校もあり

その経験が採用側にも好印象

導入店舗ではいきなりデビューも！

『人・地域コネクト』

小学生や高校生、下級生に対して指導

小学校や地域のフェアにてブース出展

コースや科を跨いでの人とのつながりに社会とのつながりに。生徒のモチベーションもアップ

②質の高い指導者を育てるための取り組み

学内ハードル

学園祭、体育祭等のイベントでw-upを担当

100～700名を前に集団指導に挑む

イベントに先んじて学内でのオーディションも開催

選ばれた人が舞台の上に立つ 等

5

養成機関グループ

ファシリテーター：安藤久美子（JAF A業務執行理事）

- ・養成コースの開催はなかった。
- ・就業体験（インターンシップ）の課題として、自発的な動きが難しいので、学生が意欲的になるよう先生方にはアドバイス、後押しをお願いしたい。
- ・今回、GFI（ADI）取得者が、『資格を取得したものの、プログラムの作成に自信がない、運動強度をうまく変化させられない、現場指導の力をつけたい』との相談より、本人が希望する内容（実技）を十分にヒアリングより、初の特別養成コースを開催。

《今後の養成機関の取り組み》

- ・スポーツクラブのスタッフさんはプレコリオを取得することが多いが、自分でプログラムを作成する能力は乏しい。
→既に指導している方、有資格者に対して、テーマ別で勉強できるコースの新規創設を検討したい。
- ・JAF Aヨガ等のコンテンツの料金は割引を希望。

6